

～みどりあふれる中でなごやかに暮らせる郷 佐世～

# 佐世 かわこだより

No.66



令和3年3月30日

発行：佐世地区振興協議会  
TEL&FAX (0854)43-2110  
E-mail:sase-c@hotaru.yoitoko.jp

総務部

開催

## 救命・救急講習会

2月21日（日）、雲南省広域連合雲南消防署「消防士長」石原講師を迎えて救命・救急講習会を開催しました。

当日は「救命処置の流れ」、「AEDの使い方」の指導をしていただき、救急処置の流れでは、「反応の確認、119番通報とAED手配、呼吸の確認、胸骨圧迫」の行程について人形を使い実践しました。

AEDの使い方では「電源を入れる、電極パットを貼る、AEDのメッセージに従いショックを行う、胸骨圧迫を再開する」などの指導をいただきました。

救命処置は、通報から救急車の到着までの時間が、全国平均で約9分かかることから救急車到着までの間は「30回の胸骨圧迫」を連続して行うこととなるので一人ではなく、周りの方へも協力をお願いすること。胸骨圧迫・AEDを使用するのは、止まってしまった心臓と呼吸の動きを助け、脳や心臓に血液を送り続ける手助けを行う方法であり、意識がない状態を確認した時点で、直ぐ救命処置を開始して



ほしいことなどの話がありました。

また、これまででは救命処置の必要な方への「反応の確認」、「呼吸の確認」は顔を近づけて確認していましたが、コロナウィルス感染防止の観点から容態がわかる範囲で離れて確認することや「人口呼吸」は、現在は実施しないことになったなどの話を聞くことができ有意義な講習会となりました。

今回の講習会は年度初には地区全体を対象として開催する計画でしたが、コロナ禍で自治会長のみの講習会とさせていただきました。1時間程度の講習で、普通救命講習修了証はいただけませんでしたが、今後は修了証を頂けるような講習会を計画したいと思っています。次回計画の際には多くの皆様の参加をお願いします。



### 交流センター 入口のAED



AEDを収納しているボックスは鍵がかかっていません。万一の場合、誰でも必要な場所で使用ができます。扉を開けると警報音が鳴りますが、扉を閉めると鳴りやみます。使用後は速やかに返却をおねがいします。



# 佐世地区青少年育成連絡会を開催

3月3日(水)午後4時から佐世交流センター大研修室で「佐世地区青少年育成連絡会」を開催しました。当日は雲南警察署大東駐在所から基常警部補、阿用駐在所からは片岡巡査部長をお迎えし、雲南市における防犯活動の現状と課題についてお話をいただきました。

また、佐世地区からはボランティアで活動していただいている「青色回転灯パトロール隊」、「地域安全推進員」、「少年補導員」、「民生児童委員協議会」「交通安全指導員」、「交通安全協会佐世支部」のみなさんや、佐世小学校からも出席いただき、活動報告や課題について意見交換を行いました。

基常警部補・片岡巡査部長から、少年の補導について佐世地区では不良行為少年補導事案は全くなく、治安は良好に保たれており、2年間犯罪の発生も皆無であり、地域の皆さんに大変感謝



謝しているとお話をありました。また、こども達の挨拶はどの地区よりも立派な挨拶ができていて感心しているともありました。

各団体の皆さんからは年間を通しての活動報告を発表していただいた後、意見交換を行いました。意見交換では、「横断歩道の表示が薄くなっている」、

「通学路の改良・整備」等の課題・意見がでていました。

コロナ禍で行動が制限された中、ボランティア団体のみなさまには年間を通じ、たゆまない活動を行い地域の安全・安心を守っていただきました事に対し感謝申し上げます。

また、頂いたご意見は改善に向け前向きに取り組んでまいりますので、新年度も引き続き、佐世地区の「安全・安心」の取り組みにご協力いただきますようお願いいたします。

## 防災研修・訓練を実施しました

佐世交流センターでは、2月17日(水)消防法に基づき、年2回の研修・訓練の一環として、防火契約会社を招き火災予防、火災発生時の対応について机上勉強と消火器の取り扱い訓練を実施しました。勉強会ではトラッキング火災と防火対策について、ビデオ視聴した後、火災警報器の点検や火災発見時の行動、消火器の使用方について指導を受けました。

トラッキング火災を防止するためには容量以上のタコ足配線をしないこと・コンセント周りを掃除し、ほこりなどないように保つことが大切であることや、今はどこの家庭でも設置されている、住宅用火災警報器については、古くなると電子部品の劣化や電池切れなどで火災を検知しなくなることがあるため、10年を目安に取替えることが重要であること。連動型の警報器は無人の場所で出火したときでも、他の場所で警報音を発するため火災の早期発見に効果があると講話を頂きました。消火器の訓練では火災発生時の初期消火の手順を学びました。

春の火災予防週間は終わりましたが、火災の発生防止には火元の消火確認を怠らないことと、火災発生時に使用する消火器などの点検を実施し、すぐ使える状態に保つことが「火災を発生させない・火災を早期に消火」することに繋がりますので、今一度確認をしましょう。また、これから季節は、空気が乾燥することや、強風・突風が発生する場合が多くなると思われます。農作業時の草焼きや焚き火の際には消火準備と監視の励行を行い、火災の予防に努めましょう。





## 地域振興部

# 「スプリングコンサート」を開催

3月13日土曜日の午後3時から佐世交流センターの大研修室で、声楽家として県内外のオペラ公演やコンサートに出演し音楽活動をしていらっしゃる、川筋自治会の錦織美香さんと、隠岐の島町で特別支援学校の教諭をつとめながら、数多くのオペラ公演などに出演し、島根で歌い隊の主宰、松江歌族の会代表もされている高橋泰臣さんお二人による「スプリングコンサート」を、開催しました。ピアノ伴奏は市内で合唱団の指導や演奏会のピアニストなど、長く活動していらっしゃる菅原史子さん。ふるさとの四季より「故郷」、「春の小川」などの春の歌。古関裕而先生の「イヨマンテの夜」、シーベルトの曲や、「椿姫」など歌劇からの曲。と、たくさんの曲を、素晴らしい生の歌声で聞かせていただきました。

お客様は、当日の申し込みも含め26人。子ど

もさんもいらっしゃいましたが、歌が始まるとみんなが心を奪われました。

「オペラなんて敷居が高い」？

いえいえ、「春の小川」など、なじみの深い童謡・唱歌のメドレーから、曲名は知らなくても歌が始まれば「ああ、これ聞いたことがある。」という曲も多く、それも高橋さんが楽しく、わかりやすく解説を入れてくださり、とても親しみやすいもので、気がつけばあっという間の1時間半。アンコールの「花」でコンサートの幕を閉じました。

迫力のある生の歌声を、それも目の前で聞くことができるなんて、めったにできる体験ではありません。コンサートが終わった後も、口々に「よかったです」と興奮を伝え合っておられ、参加された方皆さんが幸せな気分でお帰りいただいたこと思います。

## 福祉部

# せき回シスタッフ研修会

今年度のサロンスタッフ研修会は、自治会のサロン運営に携わっていらっしゃる方1名に出席していただきました。2月13日（土）午前9時30分から佐世交流センターで認知症フレンドリー絆や 社会福祉士 高尾彰さんと、薬剤師 安達和弘さんを講師にお迎えし「いつまでも いきいきと サロン活動～正しく学ぼう認知症～」と題してお話ししていただきました。

先ず「もし自分が認知症にならうとする？」という問で始まり、2人1組でにぎやかに意見交換しました。

講演では、「認知症について、誤解や偏見により間違った決めつけをしている人が多く、決して何もかもがわからなくなったりしない。日常の些細なことで困ることが増えてくると、本人が一番「おかしいな？」と感じ、そのことで不安が募り、孤立感や怒り、落ち込むなどの感

情がストレスとなっていく。ストレスが強まると徘徊・暴言・被害妄想の症状がみられるようになる。「おかしいな？」と感じたら早めに周りの人や専門病院に相談するとよい。理解ある人に出会える可能性が高まり、自分の将来を前向きに歩む可能性が広がってくる。』等々お話をありました。

やがては2人に1人がなるといわれる認知症なので、自分ごととして受け止め、正しく理解することが大事。たとえ認知症になんでも身近な公会所で開催されているサロンへは楽しみに出かけ、地域の人との関わりを楽しむことができるといいですね。周りの人はその人の尊厳を大事にして温かく受け入れてあげることができる、そんな自治会サロンであってほしいと願います。

## お弁当のお届け

### 佐世ボランティアクラブ四葉会

では75歳以上で一人暮らしの方と80歳以上で2人暮らしの方へ、お弁当を作り、民生児童委員さんと一緒に各家庭を訪問しました。温かいお弁当をお渡しすると、とても喜んでいたきました。皆さんとお話をできたことで、安心したり元気をいただいたりしました。これからもお身体に気をつけてくださいね。



# 思い出と感動いっぱい！！おめでとうございます。

卒業おめでとう



“希望と元気あふれる姿 素晴らしい卒業式でした。”

勉強・スポーツ・下級生へのいたわり・課外授業など成長著しい大活躍の6年間でした。

～「未来に花咲け」～



## 善意に感謝します

【香典返し】岡田秀敏様（師弟自治会）  
八幡垣政己様（狩山自治会）

ありがとうございました

皆さまからのご寄付は、佐世地区の福祉と活性化のために役立てさせていただきます。

自治会サロンなどで楽しく遊んで  
いただくため、的当てゲームを用意しました。  
交流センターで貸し出しいたしますので  
お申込みください。

## 4月・5月行事予定

- |    |   |
|----|---|
| 4月 | 7日(水) 地域振興部総会<br>8日(木) 福祉部総会<br>佐世子育てサロン「ぽっぽ」〔福祉部〕<br>9日(金) 総務部総会<br>佐世小学校入学式<br>佐世幼稚園入園式<br>12日(月) 佐世地区振興協議会第1回理事会<br>佐世小学校児童・青パト隊員対面式〔総務部〕<br>13日(火) 生涯学習部総会<br>14日(水) 佐世地区振興協議会第1回理事会<br>佐世小学校児童・青パト隊員対面式〔総務部〕<br>17日(土) 佐世地区振興協議会総会<br>20日(火) 佐世地区連合寿朗会第1回理事会<br>21日(水) 大東町地域自主組織連絡協議会〔総務部〕<br>下旬 総務部会〔総務部〕 |
| 5月 | 13日(木) 佐世子育てサロンぽっぽ〔福祉部〕<br>21日(金) 大東町地域自主組織連絡協議会<br>総務部会  |

